



## 何事も楽しむ!!

### ■勤務先情報/ 株式会社賃貸メイト

■住所 四日市市疋田2-14-7 NSメイトビル3階  
■URL <http://www.chintai-m.net/>  
■勤務時間 9:30~18:00(店舗により異なる)  
■休日 月6日

### なるためには

- 必要資格 / 宅地建物取引士 (※必須ではない)
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→宅地建物取引士を取得  
→アパート・マンションなどの賃貸物件を取り扱う企業に入社

「わたしは部活に入っていたので、高校生活は友達と遊んだ思い出が多いですね。後半からは受験に向けて塾に通いはじめ、勉強にも精を出しました。高校卒業後は、名城大学に進学。当時は将来の目標が何もなかったので、卒業後の選択肢が広い法律を学ぼうと思い、法学部を選びました」

「大学時代について教えてください。」「刑法や民法、憲法など法律に関する知識を中心に勉強しました。不動産に関する法律も勉強しましたし、いまの仕事にとても役立っています。友達の説いて資格講座にも通い、宅地建物取引主任者(現宅地建物取引士)を取得することもできました。取得した資格をいかせる仕事を探し、就職セミナーで見つけた賃貸メイトに就職しました」

### ー仕事についてー

「入社後はまず取り扱う賃貸物件を覚えることから始まりました。先輩の接客や提案の様子を見て覚え、少しずつ接客をさせてもらえるようになっていました。不動産に関する法律は勉強して知っていましたが、現場に立つとわからないことが多いです。最初は大変でしたね。」

### ー入社当初、先輩に教わったことは?ー

「大切なのは、「お客様の要望にしっかり応えられるか?」ということ。整社以外にも不動産業者はたくさんありますからね。『結局、最後は人で選んでもらうんや』と先輩によく言われました」

「ー仕事についてー

「入社後はまず取り扱う賃貸物件を覚えることから始まりました。先輩の接客や提案の様子を見て覚え、少しずつ接客をさせてもらえるようになっていました。不動産に関する法律は勉強して知っていましたが、現場に立つとわからないことが多いです。最初は大変でしたね。」

ー入社当初、先輩に教わったことは?ー

「大切なのは、「お客様の要望にしっかり応えられるか?」ということ。整社以外にも不動産業者はたくさんありますからね。『結局、最後は人で選んでもらうんや』と先輩によく言われました」

「ー仕事についてー

「入社後はまず取り扱う賃貸物件を覚えることから始まりました。先輩の接客や提案の様子を見て覚え、少しずつ接客をさせてもらえるようになっていました。不動産に関する法律は勉強して知っていましたが、現場に立つとわからないことが多いです。最初は大変でしたね。」

ー入社当初、先輩に教わったことは?ー

「大切なのは、「お客様の要望にしっかり応えられるか?」ということ。整社以外にも不動産業者はたくさんありますからね。『結局、最後は人で選んでもらうんや』と先輩によく言われました」

「ー仕事についてー

「入社後はまず取り扱う賃貸物件を覚えることから始まりました。先輩の接客や提案の様子を見て覚え、少しずつ接客をさせてもらえるようになっていました。不動産に関する法律は勉強して知っていましたが、現場に立つとわからないことが多いです。最初は大変でしたね。」

ー入社当初、先輩に教わったことは?ー

「大切なのは、「お客様の要望にしっかり応えられるか?」ということ。整社以外にも不動産業者はたくさんありますからね。『結局、最後は人で選んでもらうんや』と先輩によく言われました」

「ー仕事についてー

「入社後はまず取り扱う賃貸物件を覚えることから始まりました。先輩の接客や提案の様子を見て覚え、少しずつ接客をさせてもらえるようになっていました。不動産に関する法律は勉強して知っていましたが、現場に立つとわからないことが多いです。最初は大変でしたね。」

ー入社当初、先輩に教わったことは?ー

「大切なのは、「お客様の要望にしっかり応えられるか?」ということ。整社以外にも不動産業者はたくさんありますからね。『結局、最後は人で選んでもらうんや』と先輩によく言われました」



賃貸メイト

### ー学生時代ー

### ーなるためにはー

「必須ではありませんが、宅地建物取引士の資格をもつていると不動産関係の仕事をする際にとても役立ちますよ。この資格に受験資格の制限はなく、誰でも受験することができます。学生時代は、何か一つでもいいので、自分のために取り組めるものを見つけほしいですね。わたしは高校生のころ、あまり熱中できるものがなかったので…。(笑)。あと高校の勉強を一生懸命がんばってください!」

「ーなるためにはー

「必須ではありませんが、宅地建物取引士の資格をもつていると不動産関係の仕事をする際にとても役立ちますよ。この資格に受験資格の制限はなく、誰でも受験することができます。学生時代は、何か一つでもいいので、自分のために取り組めるものを見つけほしいですね。わたしは高校生のころ、あまり熱中できるものがなかったので…。(笑)。あと高校の勉強を一生懸命がんばってください!」

山岸 浩也さん  
平成元年生まれ 名城大学法学部卒業

・出身高校 海星高等学校



自体  
育成

18歳

↓

22歳

↓

27歳

友達とよく遊んだ高校時代。卒業後、名城大学に進学。

宅地建物取引士の資格を取得。大学卒業後、賃貸メイトに入社。

お客様の要望や条件を引き出し、理想の物件探しをサポート!



AMBITION #075  
国立病院機構三重病院  
看護師

失敗は成功のもと!!

#### 紹介企業情報/ 国立病院機構三重病院

■住所 津市大里窪田町357  
■URL <http://www.hosp.go.jp/~mieh/>  
■勤務時間 8:30~17:15(日勤), 16:30~1:15(準夜), 0:30~9:15(深夜)  
■休日 週休2日

#### なるためには

- 必要資格 / 看護師免許
- 主な進路 / 高校卒業→看護学校もしくは大学の看護学科を卒業→病院へ就職

「母が保育士だったので、小さいころから笑顔で子供たちと接する姿をよく見ていました。そんな母を見ていて、中学のころには人と関わる仕事に就きたいと思うようになりました。高校生のころは、バドミントン部で友達と支え合いながら文武両道をめざし、毎日楽しく生活していました。高校卒業後は看護師をめざし、三重中央看護学校に進学しました」

**看護学校のことを教えてください。**  
「3年間、看護師として働くうえで必要な知識や技術をみっちり勉強しました。毎日、家に帰つてから、その日の復習。勉強は大変でしたが、おかげで看護師国家試験に合格することができました」

**看護実習について教えてください。**

「印象に残っているのは、学校の授業と現場との違いです。授業では、学生を相手に肺の音を聞くと健康な呼吸音だとすぐに判断できました。でも、実習先で聞いた入院している患者さんの呼吸音は違いました。呼吸音の小ささに驚き、どのくらいで正常かどうかを判断すればいいのかもわかりませんでした…。看護実習では、このよつた授業と現場での違いがたくさんあり、実習後の授業に取り組む意識が変わりましたね」

#### ー仕事について

「看護学校を卒業後は、実習先でもあつた国立病院機構三重病院へ就職しました」

看護師



研修期間について教えてください。  
「最初の2ヶ月間は、先輩看護師がフォローとして一緒に患者さんを見守ってくれました。看護記録の書き方や医療機器の使い方などの基本的なこと、担当の患者さん全体を見ることの大切さを学びました」

**仕事内容を簡単に教えてください。**

「看護記録の確認からはじまり、入院している患者さんの検温、点滴の交換。身体をタオルで拭いたりオムツを交換する清拭。食事の介助など患者さんの生活を支える仕事全般です。また、その日の患者さんの状況を記録している看護記録を書くことも大切な仕事です」

心がけていることは?

「患者さん一人ひとり、しっかりとコミュニケーションを取ること。看護記録を確認し、「何をするべきか」を頭のなかで整理して無駄のない動きを心がけています」

お忙しいところ、ありがとうございます!」

#### ー学生時代

#### ーなるためには

「看護師として働くには、**看護師免許**が必要になります。看護学校や大学の看護学科で決められた科目や病院実習などの基礎看護教育を受け、国家試験に合格すると取得できます。看護学校の実習は、慣れないことが多くて体力的にきついときもあります。そんなときでも頑張れる体力。仲間と支え合うコミュニケーション能力を部活などから身につけておくと、きっと将来の自分を支える力になりますよ」

「患者さんからの『ありがとうございます』の言葉や表情にやりがいを感じます。患者さんがわたしの名前を覚えてくれているとすごくうれしいですね」

#### ーやりがい

「患者さんから『ありがとうございます』の言葉や表情にやりがいを感じます。患者さんがわたしの名前を覚えてくれているとすごくうれしいですね」

ふじみ　さえり  
**藤見 涼梨**さん

平成6年生まれ  
三重中央医療センター附属三重中央看護学校卒業

・出身高校 四日市高等学校

18歳  
人を支える看護師をめざし、三重中央看護学校に入学。

↓  
21歳  
国家試験に合格し、看護師免許を得て、国立病院機構三重病院へ就職。

↓  
22歳  
まだ勉強の毎日。患者さんの笑顔を頭のなかで整理して無駄のない動きを心がけています。



「看護師として働くには、**看護師免**



AMBITION #076  
桑名市消防本部  
消防士

自分らしく!!

#### ■勤務先情報/ 桑名市消防本部

- 住所 / 桑名市江場7
- URL / <http://www.city.kuwana.lg.jp/index.cfm/23,0,241.html>
- 勤務時間 / 8:30~翌8:30
- 休日 / 週休2日

#### なるためには

- 必要資格 / 特になし ※水難救助には潜水士が必要
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→消防士採用試験に合格→消防学校に入校→各消防署に配属

「**桑名市消防本部**に入り、部活づけの日々でした。サッカーをしていた記憶しかありません(笑)。団体競技なので、協調性が身についたと思います。将来は体を動かす仕事に就きたかったと感じます。あとは、飲食店でアルバイトを経験したことも印象に残っています。大学卒業後は、消防士の採用試験に合格し、消防士として働きはじめました」

#### ー仕事についてー

「消防学校に入り、6ヶ月間で消防について、2ヶ月間で救急の基礎を学びました。防火衣を着ることから始まり、火を焚いたAFT(※)の中に防火衣を着て入り、火災時を想定した消火活動訓練もおこないました。後半は体の構造や部位の名前、人工呼吸器などさまざまな資器材の使い方などを学びました」

#### 活動当初「先輩に教わったことは?

「現場に到着すると、どうしても気持ちは高ぶってしまいます。長丁場になつたときに怖いのは、全力で動きつづけて体力が尽きてしまうこと。先輩から『気持ちを落ち着かせて、8割で動け』と言われました」

#### ーやりがいー

「市民の方から『ありがとうございます』と感謝されたときがこの仕事をしていてよかったです」と思ふ瞬間ですね。後に目標としては、すばやく的確な判断ができる消防士になりたいです」

#### 消防士には判断力が必要ですか?

「先輩を見ていると、判断がとても早いんです。火災現場に到着したとき、どちらからホースを伸ばして放水すべきか。要救助者の救出方法はどうが一番安全か。常にすばやい判断が求められます。これから経験を積んだり、いろんなケースを想定した訓練をおこなうことで、少しずつ引き出しを増やしていくたいです」



#### 芝田 耕祐さん

平成元年生まれ 愛知学院大学法学部卒業

##### ・出身高校 晴高等学校

18歳

↓  
自衛隊  
空手道

22歳

27歳



「**なるためには**」  
各自治体が実施する消防士の採用試験に合格することが第一歩。その後、消防学校で知識や技術を習得していきます。救急の仕事は救急課程を修了する必要がありますし、水難事故の救助には潜水士の資格が必要になってしまいます。この仕事は、元気な人に向いていると思います。実際にぼくのまわりは元気な人ばかりです(笑)。高校時代は、同世代だけなく、いろいろな人に接する機会を増やしてください」

お忙しいところ、ありがとうございます」と言わされました。



AMBITIOUS #077  
株式会社津松菱  
百貨店販売員(食品)

## 常に笑顔で 前向きに

### ■勤務先情報/ 株式会社津松菱

- 住所 津市東丸之内4-10
- URL <http://tsu-matsubishi.co.jp/>
- 勤務時間 9:45~19:10
- 休日 シフト制

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→百貨店に就職→研修を経て、和菓子などの食品売場に配属

### ー学生時代

「就職するとパソコンを使う機会が増えると思ったので、先生にお願いして特別にパソコンの授業を開いてもらいました。そのかいもあり、半年で簿記検定を取得。とてもいい経験になりましたね。馴染みのある場所で働きたいという思いが昔からあつたので、卒業後は津松菱に就職しました。わたし自身も広告を見て物産展によく行っていましたし、三重県中南勢唯一の百貨店である松菱は憧れの場所でしたね」

### ー仕事について

「入社後、1ヶ月間の研修がありました。研修は、あいさつやお辞儀、

言葉づかいなど社会人としてのマナー、百貨店会社の歴史のほか、紙についてや包装・レジの練習

もしました。その後の約10日間は売

場研修。日替わりで百貨店のいろいろな売場をまわり、先輩社員の接客

を間近で勉強させてもらいました。

**入社当初について教えてください。**

「どの売場の先輩たちも、とても

ていねいな接客をしていました。

『恐れ入ります』や『急のため』などのクッショニ言葉を使いこなす先輩たちを見て、わたしも経験を積ん

でそんな販売員になりたいと思いました」

### 最初に任された仕事は?

「最初は紙袋や商品の補充。あとは店内清掃などです。1日の販売数の確認、在庫のチェックや商品の発注業務など、徐々にいろいろな仕事を任せてもうえるようになりました」

### 百貨店販売員

### ーなるためには

「百貨店で働くうえで必ず必要な資格はありませんが、いろいろな経験が役立つはずです。また、この仕事を人と話すことが好きな人に向いていると思います。それから、社会に出ると友達と時間がなかなか合わなくなるので、高校生のうちにたくさん友達と遊んでおいてほしいです。わたしは学園祭などの行事が思い出に残っています。みなさんも今しかできないことを全力で楽しんでください」

### お忙しいところ、ありがとうございます!



## 宮澤 萌音さん

平成9年生まれ

・出身高校 白子高等学校

- 17歳 学園祭などの学校行事には積極的に参加し、友達と一緒に時間を過ごす。
- 18歳 馴染みのある場所で働きたいという思いがあり、卒業後、津松菱に就職。
- 19歳 商品を販売するだけでなく、「おもてなしの心」を大切にして接客に励む。



AMBITIOUS #078  
歌手 (<http://msooja.net>)



具体的には、日々どのような作業がありますか？  
「華やかな部分もたくさんあります。が、地味に歌手はやることがいっぱいありますよ笑。ライブを開催するにしても、セットリストを考えたり、ステージや衣装を決めたり、いろんな作業があります。CDリリースが決まつたら、歌詞を書いて、コードティングをしたり、ジャケット写真を撮影したり。リリース後は、全国をキャンベーンで回つて…想像以上にやることが多かったです」

#### 【楽曲制作について】

「応援歌や愛の歌が多いのは、経験してきた葛藤を歌にして背中を押したいという思いがあるから。年を重ねることに感じることが変わつてるので、その時その時に気づいたことを歌にしていきたいですね」

#### 【レコード制作とライブの違いについて教えてください。】

「いままであえてレコードイングとライブは別ものだと考えていました。でも最新作からは、制作中もライブを意識するようになりました。さきかけは『プロデューサー』の一言。初めてライブを見てもらつたときに『オオジャは嘘つきだ。』『コーディングとライブで歌い方が全然違う！』って言われたんです。『なんでもレコードイングのときにライブのような歌い方をしないんだ』って言われて…。目から鱗が落ちる思いでしたね」

『自分の時間を音楽だけに使えたらどんなに楽しいだろう』とずつと思つていたんですね。

#### 【最新作について教えてください。】

「5枚目のアルバム『AGAIN』を

11月に発売しました。制作するにあ

たり、1回から10回になつて歌詞が書けない時期があつたんです。それ

が2015年。そのものがいつる時

期を経て吹つ切れました。さつき話したこととは相反してしまふ

んですけど、今は『わたし』が好きなことをやろう！』と思って制作しま

した。わたしの『好き』が詰まつたア

ルバムになつていて、歌詞にもより

素の部分がでていると思います。高校生のみなさんが聴いても感情移入できる曲もたくさんあると思いますよ」

#### 【やりがい】

「ファンから歓声をいただいたときやファンの表情を見たとき。やっぱライブに足を運んでもらえると嬉しいです。アルバイトをしながら活動しているときは、『自分の時間を使えるだけに使えたらどんなに楽しいだろう』とずつ思つていたんです。それが現実になつたいま、これ以上のしあわせはないですね。」

#### 【高校生にメッセージ】

「わたしの時代と違つて、いまはインターネットが普及しているので、情報も簡単に得られるし、情報を発信する手段もたくさんありますよね。歌手をめざすのであれば、自分の楽曲や動画を発信して、いろんな人に聴いてもらひやすいことの方が多いし、だからこそ楽しい部分もあると思います。まずは、『自分がどうしたいか』を突き詰めていくことが大切だと思います。自分がやりたいことをつらぬき通せば、たとえ目標にたどり着けなかつたとしても、きっと後悔はしないと思いますよ」

#### 【高校生に伝えたいことは？】

「10代で自分の人生を決めるのは、なかなか難しいことだと思います。まだ進む道が定まっていない人は、そのことをダメだと思わないでほしい。とりあえず、興味があることに挑戦してほしいですね。高校生のころって、わからないことの方が多いし、だからこそ楽しい部分もあると思います。まずは、『自分がどうしたいか』を突き詰めていくことができる。歌手をめざすのであれば、自分の楽曲や動画を発信して、いろんな人に聴いてもらひやすいことの方が多いと思います。ただその分、情報を発信する人も増えているので、やはりパーソナルな魅力が重要になつてきます。」

#### 【パーソナルな魅力とは？】

「CDが売れない時代になつてきて、いるので、歌手として生き残るには、ライブ力が重要になつてきます。」

「この人のライブが見たい。会つてみたい」とか「この人じやなきやだめだ」というモノが大切。そのためにもパーソナルな魅力が重要です。」

歌がうまい人なんて、世の中にたくさんいますからね」

原動力になつっていると思います」

ミス  
**Ms.OOJA**さん  
オオジャ  
昭和57年生まれ

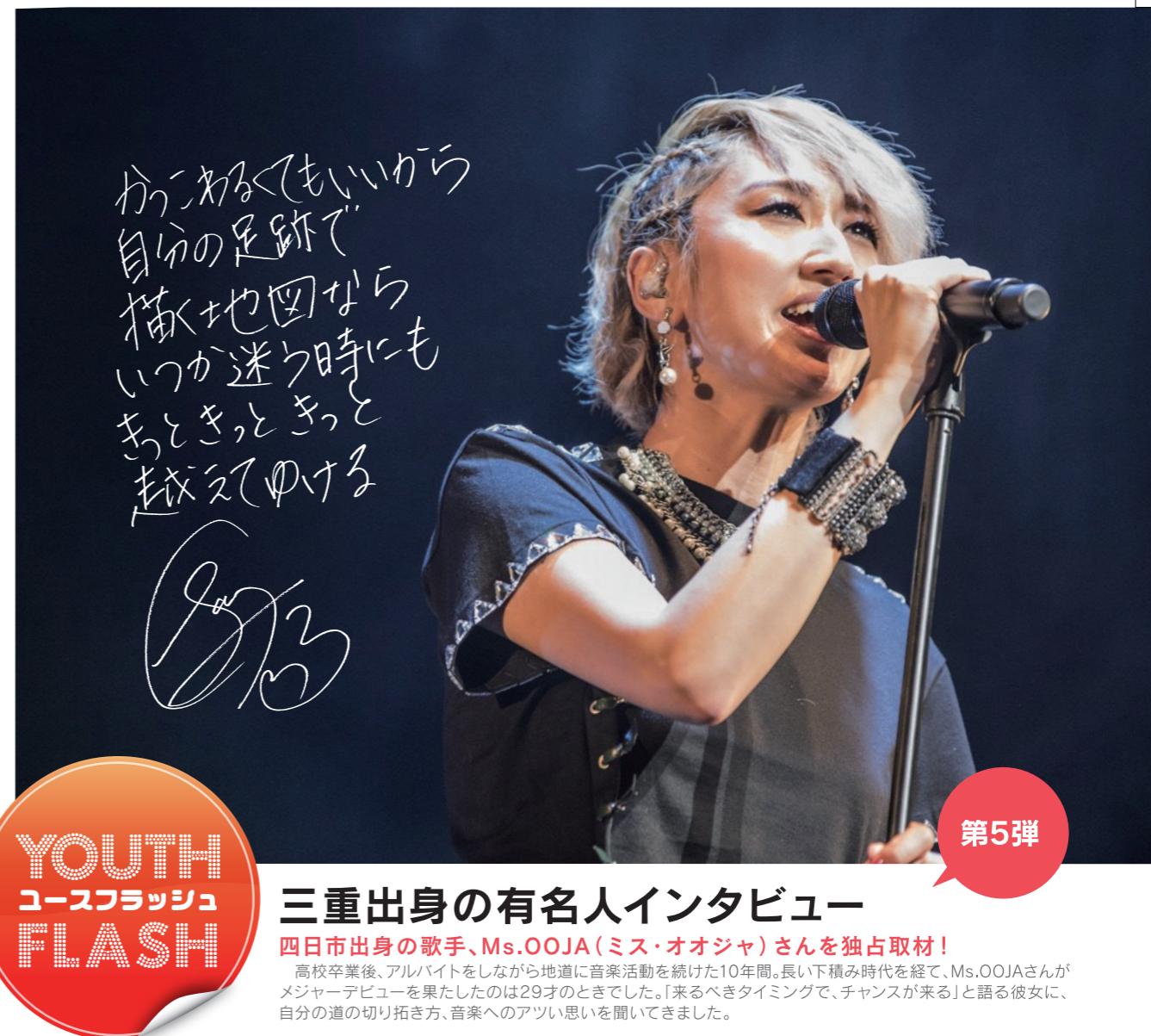
・出身高校 四日市市内公立高校

18歳 初めてステージでのライブを経験。  
それを機に、歌手を目指す。

29歳 メジャーデビュー。ドラマ主題歌やCM曲などを数多く手がける。

34歳 今まで以上に素の自分を表現した最新アルバム『AGAIN』が発売中!

（左）



第5弾

## 三重出身の有名人インタビュー

四日市出身の歌手、Ms.OOJA(ミス・オオジャ)さんを独占取材!

高校卒業後、アルバイトをしながら地道に音楽活動を続けた10年間。長い下積み時代を経て、Ms.OOJAさんがメジャーデビューを果たしたのは29歳のときでした。「来るべきタイミングで、チャンスが来る」と語る彼女に、自分の道の切り拓き方、音楽へのアツい思いを聞いてきました。

### 【学生時代】

「もともと歌つことが好きだったの

で、中学生のころもカラオケに毎日

のように行つっていました。歌手を志

したのは、高校生のころ。3年生の

とき初めて人前で歌う機会があつ

たんです。お客様は全然いなかつ

たんですけど(笑)、すごく楽しくて

『コレだ!』と思つました。そのとき

のライブが歌手をめざすきっかけ

ですね。そのときはカバー曲とオ

リジナル曲も少し歌いました」

それがくやしかったですね」

焦りなどはありませんでしたか?

「わたしはすごくスローランナーライ

ン」というか、自分の中ではじっくり納

得して消化しないと前に進めない

タイプなんですよ。自分のデビュー

が決まったのも、『他人をうらやま

しがつてる割には自分は何もして

ないよな』って気つきはじめたタ

イミング。『自分の力でちゃんと前

に進まなきやつて思つたときに、

レコード会社に声をかけてもらつ

たんです。『来るべきタイミングで、

チャンスが来る』ということは、く

やしさのなかで学びましたね」

「下積み時代

高校卒業後の10年くらいが、わた

しのなかでは下積み期間ですね。ア

ルバイトをしながら週末にライブ

をするという生活をずっとしてい

ました。平日と週末の自分の顔が違

います(笑)、いつもモヤモヤして

いました。さらに同じように活動

していた仲間たちが、先にメジャー

デビューしていくことが多くて…。

それがくやしかったですね」

焦りなどはありませんでしたか?

「わたしはすごくスローランナーラ

ン」というか、自分の中ではじっくり納

得して消化しないと前に進めない

タイプなんですよ。自分のデビュー

が決まったのも、『他人をうらやま

しがつてる割には自分は何もして

ないよな』って気つきはじめたタ

イミング。『自分の力でちゃんと前

に進まなきやつて思つたときに、

レコード会社に声をかけてもらつ

たんです。『来るべきタイミングで、

チャンスが来る』ということは、く

やしさのなかで学びましたね」

「デビュー前と後では、仕事に対する

意識は変わりましたか?

「働いている人へのリスクをも

つようになります。わたしは表に立

ち、フロントマンとして発信してい

る人見えないところには、マネー

ジャー、ラーベルのスタッフ、メイ

クさんなど、本当にいろんな人がい

ります。その人たちのおかげで、やつ

とわたしが出ることができる

んです。メジャーラーベルで活動す

るには、そういう気持ちが大切だと

思っています」

### 【デビュー前と後では、仕事に対する意識は変わりましたか?】

「Ms.OOJAという、ひとつ会社だ

思つています。わたしは表に立

て、

テージに立つて、いられるのも、いろ

いろな人が携わっていて、それぞれ

の仕事にしつかりと取り組んでく

れていますから。目に見えないところ

で、自分のために動いてくれている

人がいるんです。その人たちの思

いを感じられるようになりました。いまは、自分が

発信するモノを見ている人、聴い

ている人がいるということを意識

しています」

### 【Ms.OOJAさんにとって、歌手の仕事とは?】

「Ms.OOJAという、ひとつ会社だ

思つています。わたしは表に立

て、

テージに立つて、いられるのも、いろ

いろな人が携わっていて、それぞれ

の仕事にしつかりと取り組んでく

れていますから。目に見えないところ

で、自分のために動いてくれている

人がいるんです。その人たちの思

いを感じられるようになりました。いまは、自分が

発信するモノを見ている人、聴い

ている人がいるということを意識

しています」

### 【デビュー前と後では、仕事に対する意識は変わりましたか?】

「Ms.OOJAという、ひとつ会社だ

思つています。わたしは表に立

て、

テージに立つて、いられるのも、いろ

いろな人が携わっていて、それぞれ

の仕事にしつかりと取り組んでく

れていますから。目に見えないところ

で、自分のために動いてくれている

人がいるんです。その人たちの思

いを感じられるようになりました。いまは、自分が

発信するモノを見ている人、聴い

ている人がいるということを意識

しています」



写真1

AMBITIOUS #079  
株式会社丸一ハイテック  
製造(プリント基板)

## 常に疑問を持て!

### ■ 勤務先情報 / 株式会社丸一ハイテック

- 住所 員弁郡東員町瀬古泉317
- URL <http://www.maruichi-hightec.co.jp/>
- 勤務時間 8:30~17:30
- 休日 土曜日、日曜日(最終土曜日は出勤)

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→プリント基板を製造する企業に入社  
→回路を形成する工程に配属

「高校時代に熱中していたのは部活ですね。ぼくは、バドミントン部に入っていました。いい結果を残すことはできませんでしたが、部活を通して努力することの大切さを学ぶことができました。自分でいろいろ調べて練習メニューも組んでいたので、物事を考える力が身についたと思います」

現在の仕事に就いた経緯を教えてください。

「もともと、ものづくりに興味があり、「働くなら製造業がいいな」と思っていました。高校卒業後は、プリント基板(写真1)の製造をおこなう丸一ハイテックに就職しました。プリント基板は、あらゆる電子機器に使用されています。さまざま電子部品を固定・配線し、電子回路を構築するための重要な部品のことです」

――仕事について――

「入社後、最初は簡単な作業を任せてもらいました。まずは、検査作業から。前工程で形成した電子回路に傷がないか、断線していないかのチェックを任せられました」

下積み時代、どのよくなことを教わりましたか?

「最初に工場長から言われた『常に疑問をもって』という言葉が印象に残っています。仕事をするうえで、なぜトラブルが起こったのか。なぜ作業が遅れてしまったのかなど、常に『なぜ?』と疑問をもつて考へ行動するようにしています」

――やりがい――

「工場長が立てた予定どおりに、うまく回路を形成できたときは達成感を感じます。心がけているのは、何度も繰り返しになってしまいますが『考えること』。常に『次はどう動くべきか』を考えながら作業に取り組むようにしています」

――現在の仕事内容を教えてください。――

「現在は、プリント基板の銅線部分(回路)の形成作業を担当しています。まず銅メッキされた板に、自動露光機(写真2)を使って回路のからだちに紫外線を照射します」

そのあとどの製造工程について教えてください。

「硬化したところ以外のフィルムを落とす専用の液体があるので、そこに板を流します。次に銅メッキを落とすと、硬化したところだけ残つて回路ができるります。ぼくは、1日で約1000個のプリント基板を製造しています」



――なるためには――

「資格は特に必要ありません。電子回路や製造に関する専門的なことは、ぼくも仕事を始めてから現場で少しずつ覚えていきました。ひとつこのことを繰り返しおこなうので、根気よく物事に取り組める人においている仕事だと思います。高校時代は、いろいろな人と交流し、視野を広げコミュニケーション能力を養ってほしいです。どんな仕事に就くとしても、コミュニケーション能力はとても大切になってしまいますよ」

お忙しいところ、ありがとうございました。

とりいとしき  
**鳥居 俊樹**さん

平成9年生まれ

・出身高校 北星高等学校



17歳 バドミントン部に所属。努力すること、考えることの大切さを学ぶ。  
↓  
18歳 ものづくりに興味があったこともあり、丸一ハイテックに入社。  
↓  
19歳 常に疑問をもって行動し、よりよい仕事ができるように精進中。



AMBITION #080  
桑名信用金庫  
信用金庫職員(営業係)

## フロンティア スピリット

### ■勤務先情報/ 桑名信用金庫

■住所 桑名市大町20  
■URL <http://www.kuwashin.co.jp/>  
■勤務時間 8:45~17:00  
■休日 土曜日、日曜日、祝日

### なるためには

- 必要資格 / 証券外務員、保険の販売資格 ※入庫後に取得
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→信用金庫に入庫→証券外務員、保険の販売資格を取得→営業係に配属

### ー学生時代

「サッカー部に入り、部活に熱中していました。3年のときはキャプテンも任せられました。チームはそんなに強くなかったのですが、部員同士が仲良かつたので、みんなで楽しく取り組むことができたと思います。将来のことはまったく考えていないかったので、大学でやりたいことを見つけようと思い、名古屋商科大学に進学しました。オープンキャンパスが広々としていて、大学の雰囲気に魅力を感じたのが進学先を決めたきっかけですね」

### 大学時代について教えてください。

「大学では、経済学や経営学について学びました。ゼミの先生がいろいろなデパートのことを研究している方だったので、各デパートのマーケティングについても勉強することができました。大学卒業後、桑名信用金庫に入庫しました」

### ー仕事について

「3週間ほどの研修があり、預金や融資のこと、専門用語など金融の基礎的な勉強をしました。**保険の販売資格**は1年目に取得しました。研修後は、2年間、内勤で融資の事務を任せられました。先輩から回ってきた稟議書や決算書・調査資料などの処理が主な仕事です」

「お客様の社長からは、『営業マンは、モノを売る前に自分を売れ!』と言われました。その言葉は印象に残っています」

### ーなるためには

「証券外務員やFPなどの資格を学生時代に取得していると、採用試験のときに有利だと思います。もっといなくても、ぼくのように入庫後に取得すれば問題ありません。やりたることは、社会に出てからもいかせることはありません。みなさんも、学生時代にいろんな経験をしてください」「お忙しいところ、ありがとうございます」と話す桑名さん



### 前橋 卓和 さん

昭和61年生まれ  
名古屋商科大学総合経営学部(※)卒業

・出身高校 いなべ総合学園高等学校



18歳

↓  
22歳

↓  
30歳

名古屋  
商科  
大学

サッカー部に所属し、3年生のときにはキャプテンを任される。

名古屋商科大学に進学。経済学や経営学、マーケティングについて学ぶ。

自分自身も商品だという意識をもち、お客様がよろこぶ提案を心がける。

## プロジェクトリーダー



AMBITIOUS #081  
株式会社プラトンホテル  
プロジェクトリーダー(ミス・ユニバース三重)

# 三重県の女性と輝かせる你

## 勤務先情報 / 株式会社プラトンホテル

■住所 四日市市西新地7-3  
■URL <http://www.platon-hotel.co.jp/> <http://muj-mie.com/>【ミス・ユニバース・ジャパン三重大会】  
■勤務時間 9:00~17:45  
■休日 シフト制(月8日)

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→ホテルを運営する企業に入社→プロジェクトリーダー

「吹奏楽部に所属し、副部長を任せられました。演奏会などを企画する際に意識したのは、みんなが飽きずに楽しめるコンテンツづくり。ただ順番に曲を演奏するだけでは、きっと飽きてしまいますからね。このときの経験は、現在おこなっているプロジェクトの企画運営にもつながっている気がします」

大学時代について教えてください。

「名城大学の人間学部は、文系のなかでも多様性のある学部だったのですが、選択肢も広がると思い進学先に選びました。大学で学んだのは、心理学や英語コミュニケーションなど。最終的には、欧米文化と日本文化の違いなど、異文化について学ぶゼミになりました。大学での学びを通して、物事を一步引いて客観的に見られるようになったと思います。アルバイト先のマスターのすすめもあり、「接客の道を極めよう」とプラトンホテル四日市に入社しました」

――仕事について――

「入社後、宴会サービスの部署に配属され、わたしはビアガーデンを任せされました。入社してすぐにアルバイトをまとめる立場になつたんです。みんなをまとめる大変さを実感しましたね。働くなかで気づいたのは、「上に立とうとしない方がいい」ということ。あくまで並列の部分をつくりながら、しつかり指示をすることが大切だと気づきました。あとは、自分に限界を作る仕事の方はしないように心がけています」

「この仕事には、営業の側面もあるので、「コミュニケーション力が必要になります。学生のころは、仲良しのグループに属していたら、それだけで楽しい時間が過ごせると思います。でも社会に出たら、いろいろな人の縁を使って事業を広げていかなければなりません。学生のうちから、少しでも人の輪を広げる努力をした方がいいですよ。そのときにできた人の縁は、将来の財産にもなりますからね」



現在の仕事内容を教えてください。

「ミス・ユニバース・ジャパン三重大会の開催に向け、プロジェクトリーダーとしてイベントの企画運営をおこなっています。わたしの仕事には広報と営業の側面があり、毎年4月から大会エンブリーダー者とスポンサー募集を始めます。並行して、大会の内容を詰めていきます。定期的にピューティーキャンプという美に関するプログラムも企画し、三重大会のウイナーに選ばれた女性を全国大会に送り出します。大会のファイナリストは、1年間、弊社と契約することになります。今年は伊勢志摩サミットがあつたので、PR活動として全国のイベントにファイナリストを派遣しました」

――やりがい――

「三重大会が無事に開催できました。あとは、ファイナリストからの声がやりがいです。「いま、こんな仕事をしています!」と報告書に来てくださりたりするんです。ミス・ユニバース・ジャパン三重大会が、多くの女性にとって輝ける場所、そして夢を叶える期間になつてほしいですね」

やまなかりささん

平成2年生まれ 名城大学人間学部卒業

・出身高校 神戸高等学校

18歳

↓  
卒業

22歳

心理学や異文化についてなど幅広く学ぶ。卒業後、プラトンホテルに入社。

26歳

多くの女性が輝ける事業になるよう、三重大会の企画運営に精を出す。



### なるためには

「この仕事には、営業の側面もあるので、「コミュニケーション力が必要になります。学生のころは、仲良しのグループに属していたら、それだけで楽しい時間が過ごせると思います。でも社会に出たら、いろいろな人の縁を使って事業を広げていかなければなりません。学生のうちから、少しでも人の輪を広げる努力をした方がいいですよ。そのときにできた人の縁は、将来の財産になります。でも社会に出たら、いろいろな人の縁を使って事業を広げていかなければなりません。学生の



AMBITIOUS #082  
株式会社岡村農園  
トマト農園経営者

あきらめない!!

### 紹介企業情報/ 株式会社岡村農園

■住所 桑名市長島町白鷺71  
■勤務時間 7:00~18:00  
■休日 日曜日

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→農園へ就職

### ー学生時代

「高校時代の夢はイベントプランナーだったのですが、高校2年のときに父親が亡くなってしまったんです。そのとき、いつかは自分が企業であるトマト農家を継がないといけないなと思いました。農業大学へ進む道もありましたが、3年の中には、まだ継ぐ気持ちが固まっていなかつたので四日市大学の総合政策学部へ進学しました」

**大学時代のことを教えてください。**

「大学時代は、学業以外にもアルバイトや実家のトマト農園の手伝いで忙しかったですね。大学生活のなかで出会った、実家が農家の友人。大学で学んだ考え方というのは、いまにつながる大切な財産です」

### たきつかけは?

「大学3年のころ。実家の手伝いをしていたある日、朝日をいっぱい浴びたトマトを見て、ふと『トマトって愛らしいな』って(笑)。そう思つたときに、継ぐ決心をしました」

### ー仕事について

「トマト農園で働きはじめたころは、木の管理や機械の使い方など基本的なことがわからず苦労しました。問題にぶつかったときは、ほかのトマト農家さんに教えをこいに行つっていました。(教えてください!)」という姿勢で行くと、みなさんが快く教えてくださいました。そのときに力を貸していただいた方々のおかげで、トマト農家としての基礎を築けたと思います」

「毎日木の成長具合を見てまわり、ハウス内の環境が、そのときのトマトに適した状態になるよう管理しています。トマトをいい環境で栽培するためにできることは、すべて取り組むよう心がけています」

### ーやりがい

「現代農業は、コンピューターで環境管理できますが、それだけではいいトマトはできません。木を見る力や天気を読む力をもちつつ、頭で考えてコンピューターに指示をする



### ーなるためには

「大学で農学を学ぶことも大切ですが、これから農業では、英語力やエクセルなどのスキルが必要になってくると思います。高校時代は、何かをやり遂げる経験をしてほしいです」

**お忙しいところ、ありがとうございます!**

**岡村 潤さん**  
昭和57年生まれ 四日市大学総合政策学部卒業

・出身高校 桑名西高等学校

22歳  
↓  
29歳  
↓  
34歳

自転車  
乗車

四日市大学を卒業後、実家の岡村農園へ就職。トマトづくりを学ぶ。  
ハウス内の環境をコンピューターで管理する現代農業へ移行。  
未来の農業を実現するため、日々真摯に農業と向き合う日々。

